

肝炎ウイルス検査の受検者数

種類	①肝炎ウイルス検診 (市町検診)	②肝炎ウイルス検査 (保健所検査)	③肝炎ウイルス検査 (委託医療機関検査)
法的根拠	健康増進法	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律	
実施根拠	肝炎ウイルス検診等 実施要領	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特定感染症検査等事業実施要綱 ・ ウイルス性肝炎患者等の重症化予防推進事業実施要領 	
実施主体	市町	県、政令市（保健所）	県、政令市 (委託医療機関)
対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 満40歳となる者 ・ 満41歳以上で、過去に肝炎ウイルス検査を受けたことがない者 	<p>受検を希望する者。</p> <p>ただし、過去に相当する検査を受けた者若しくは健康増進事業の対象者は除くものとするが、結果的に受けられなかった者又は再検査の必要性のある者は、この限りではない</p>	

肝炎ウイルス検査の受検者数

- 3検査とも2018年度と比べて大きく減少している。
- 減少率は保健所検査が最も高いが、減少数は市町検診が最多。

	2018年度		2019年度		2020年度		2021年度		2018年度比 減少数	
	B型	C型	B型	C型	B型	C型	B型	C型	B型	C型
① 市町検診	34,470	35,172	34,269	34,766	28,895	29,401	26,938	27,346	▲7,532	▲7,826
	155	109	177	82	131	74	106	53	▲21.9%	▲22.3%
② 保健所 検査	2,670	2,420	2,588	2,520	1,071	1,071	837	837	▲1,833	▲1,583
	14	6	6	3	7	1	4	0	▲68.7%	▲65.4%
③ 委託医療 機関検査	7,420	7,421	6,109	6,110	5,663	5,664	5,460	5,459	▲1,960	▲1,962
	36	23	32	33	25	22	18	14	▲26.4%	▲26.4%
計	44,560	45,013	42,966	43,396	35,629	36,136	33,235	33,642	▲11,325	▲11,371
	205	138	215	118	163	97	128	67	▲25.4%	▲25.3%
陽性率	0.46%	0.30%	0.50%	0.27%	0.46%	0.27%	0.39%	0.20%	(内①16.9% ② 4.1% ③ 4.4%)	(内①17.4% ② 3.5% ③ 4.4%)

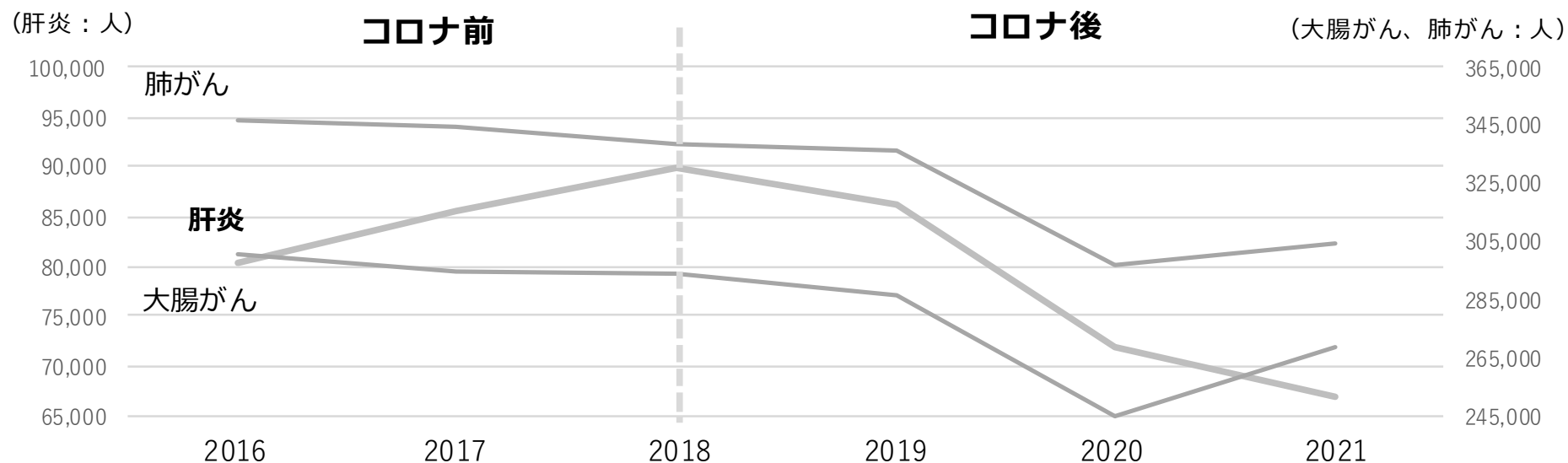
上段：受検者 下段：陽性者

肝炎ウイルス検査の受検者数

【肝炎ウイルス検査等の受検者数】

- 肝炎ウイルス検査は減少が続いている。
- まずはコロナ前の検査数に戻すことを目指し、数値目標は「B型、C型各40,000人」に据え置く。

年度	2016	2017	2018	2019	2020	2021
肝炎ウイルス検査 (B型、C型計)	80,542	85,491	89,843	86,362	71,765	66,877
大腸がん検診	300,020	294,984	293,792	286,621	245,224	267,970
肺がん検診	346,922	344,185	338,855	336,304	296,869	304,170



出典：地域保健・健康増進事業報告（厚生労働省）等

フォローアップ同意者数

これまでの目標

【肝炎ウイルス検査陽性者のうち、フォローアップ同意者の受診率】

- 受診状況を追跡できるのは陽性者のうちフォローアップに同意している者だけであるため、R2年度の間見直しで指標を「受診者/陽性者」→「受診者/フォローアップ同意者」に変更
- 医療機関から報告される受診者数にはフォローアップに同意していない者が含まれるケースがあるため、2021年の受診率が100%を超過

年度	2016	2017	2018	2019	2020	2021
陽性者		312	249	245	194	164
フォローアップ同意者		139	140	129	95	74
受診者		172	133	116	82	80
フォローアップ同意者/ 陽性者		44.6%	56.2%	52.7%	49.0%	45.1%
受診者/陽性者	43.8%	55.1%	53.4%	47.3%	42.3%	48.8%
受診者/ フォローアップ同意者		123.7%	95.0%	89.9%	86.3%	108.1%

↑
R2中間見直し

フォローアップ同意率

新目標【フォローアップ同意率】

- これまでの目標は正確な数値が把握できないため見直し
- 行政から陽性者への働きかけを直接反映できる「フォローアップ同意率」を新目標とする。
(フォローアップ同意率 = フォローアップ同意者 / 陽性者)
- 目標値はこれまでの平均 + 10% の「60%」とする。

目標値 (案)

$$\text{フォローアップ同意率} = 60\%$$

$$\left(\begin{array}{l} \text{ウイルス検査の目標値} \\ \text{B型、C型計 } 80,000 \text{人} \end{array} \times \begin{array}{l} \text{陽性率} \\ 0.3\% \end{array} \times \begin{array}{l} \text{フォローアップ同意率} \\ 60\% \end{array} = \text{同意者 } \underline{144 \text{人}} \right)$$

【フォローアップ同意率 (再掲)】

年度	2016	2017	2018	2019	2020	2021
陽性者		312	249	245	194	164
フォローアップ同意者		139	140	129	95	74
フォローアップ同意者/ 陽性者		44.6%	56.2%	52.7%	49.0%	45.1%

平均：49.5%

指標・数値目標の設定について（第4期）

第3期数値目標

項目	基準値	目標値	現状値	目標設定の考え方
柱3 肝炎医療を提供する体制の確保				
肝疾患かかりつけ医研修受講率	81.8% (2017年)	90%以上 (2023年)	88.0% (2022年)	100%を目指す、第2期計画で未達のためまずは90%を目指す
肝炎医療コーディネーターの養成・維持	【新規】 (2017年)	450人以上 (2023年)	510人 (2022年)	実績から50人/年の養成が可能のため、実績+150人 (R3中間見直し)

第4期数値目標案

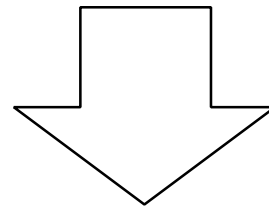
項目	基準値	目標値	目標設定の考え方
柱3 肝炎医療を提供する体制の確保			
肝疾患かかりつけ医研修受講率	未：12月頃 (2023年)	90%以上 (2029年)	変更なし
肝炎医療コーディネーターの養成・維持	24市町に配置 (2023.8現在)	①全市町に配置 (2024～26年) ②活動割合を○%にする (2027～29年)	①県内の医療体制の偏りを是正 ②コーディネーターの質の確保

肝炎医療コーディネーターの養成・維持

現在の目標

数値目標	2019	2020	2021	2022	2023
肝炎医療コーディネーターの登録数	219人	303人	424人	510人	—
目標値	100人以上養成・維持			450人以上養成・維持	

↑
R2中間見直し

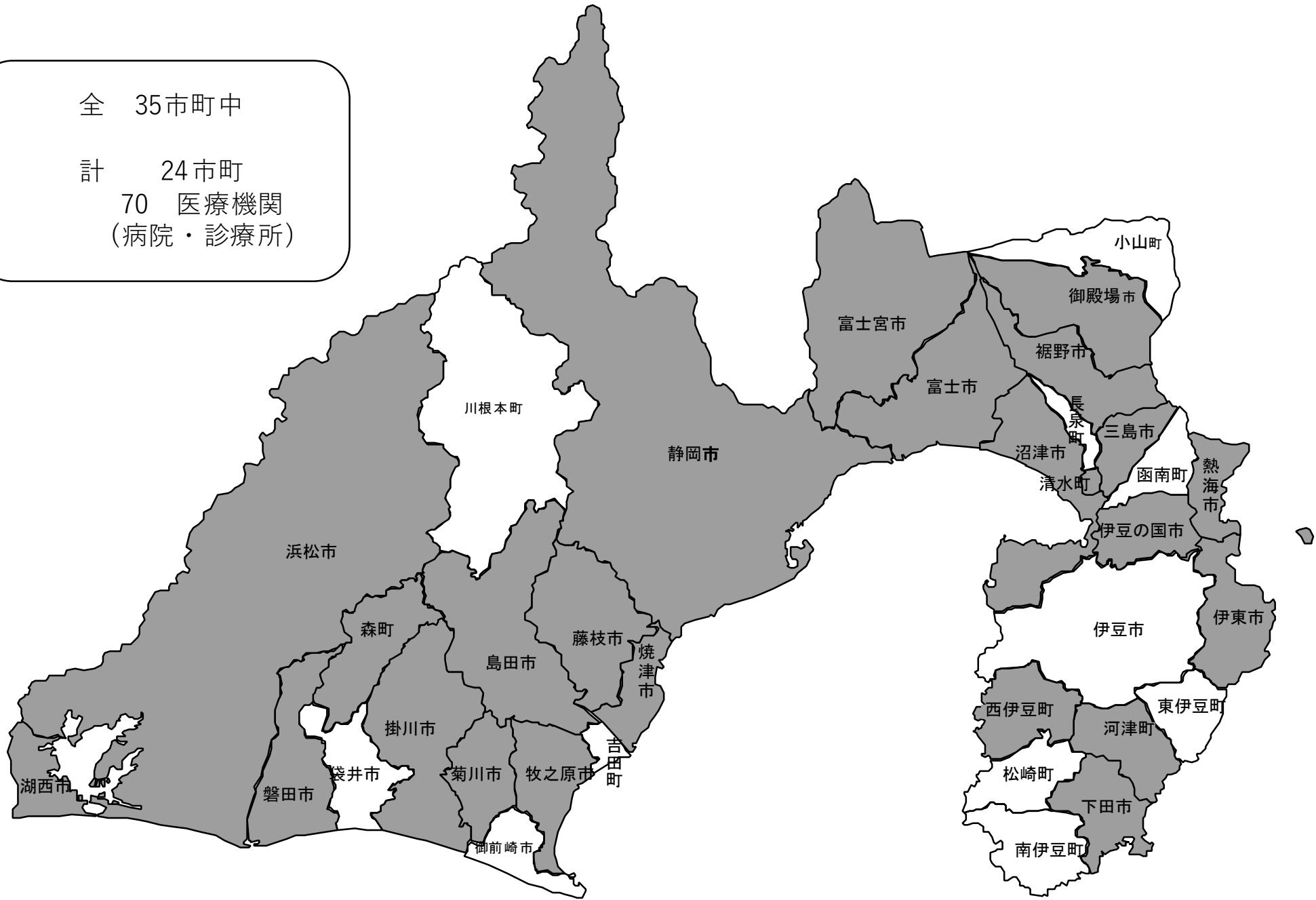


2024年～26年 全市町の医療機関に配置

2027年～29年 活動しているコーディネーターの割合を〇%以上にする

肝炎医療コーディネーターの養成・維持

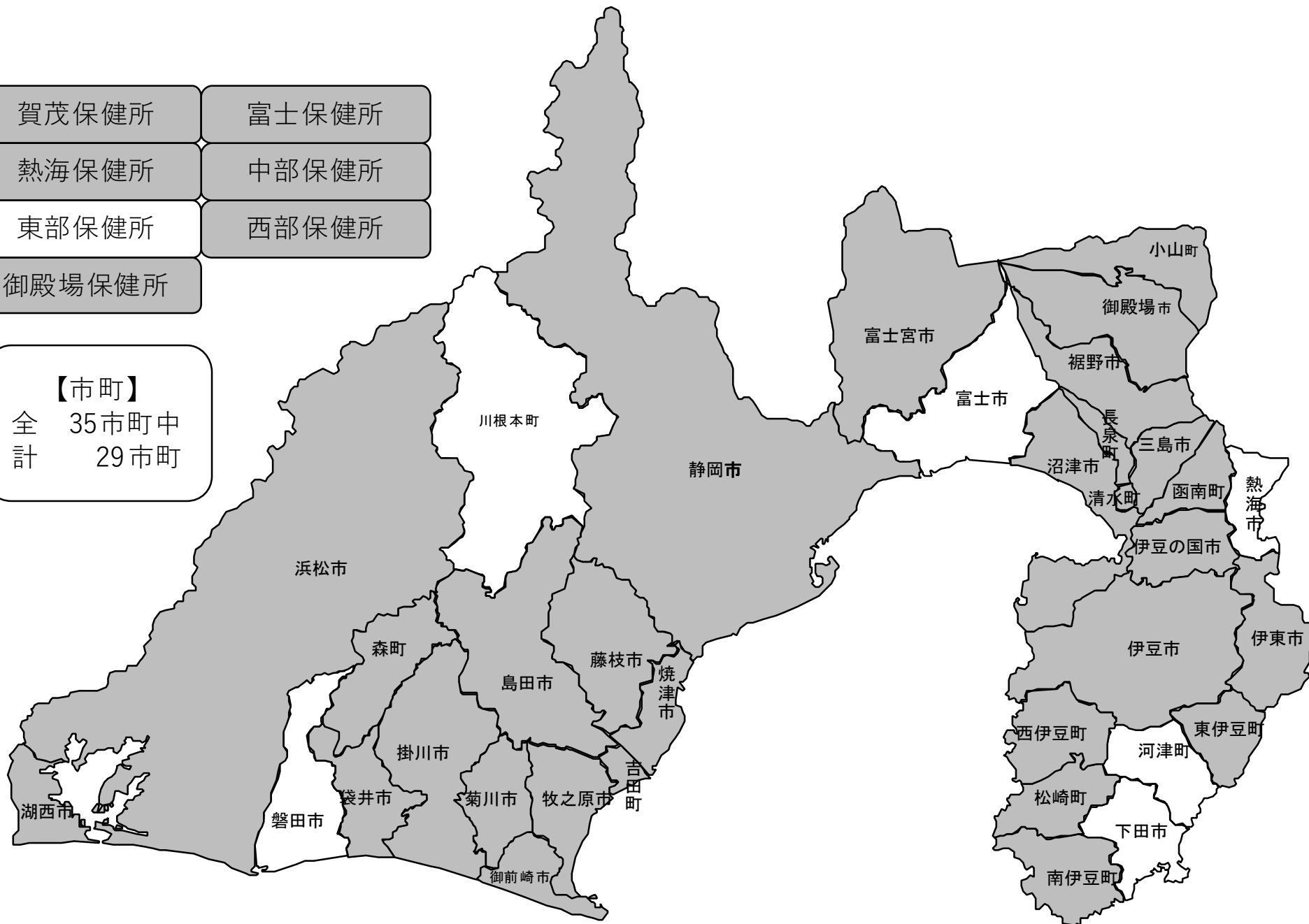
全 35市町中
計 24市町
70 医療機関
(病院・診療所)



肝炎医療コーディネーターの養成・維持

賀茂保健所	富士保健所
熱海保健所	中部保健所
東部保健所	西部保健所
御殿場保健所	

【市町】
全 35市町中
計 29市町



肝炎医療コーディネーターの養成・維持

コーディネーターの養成→維持フロー

